

省エネガス船技術で世界のエネルギー安定供給に貢献する “三菱重工船舶海洋(株)”

Mitsubishi Heavy Industries Shipbuilding Co., Ltd.
Commences Business Operation



三菱重工船舶海洋株式会社
管理部 川上聖次
☎(095)873-4434

三菱重工船舶海洋(株)は、今後世界中で増加が見込まれるエネルギー運搬の需要を支えるべく、得意船種であるガス船建造に特化し、受注から設計、建造、引渡し、アフターサービスまでを行う事業会社として、2015年10月に資本金10億円、従業員数約500名で設立されました。

同時に設立された三菱重工船体(株)から船体ブロックの供給を受け、連続建造による生産合理化、コンパクトな組織と機動的な体制により、業務プロセスの変革とコスト競争力の強化を図り、長崎地区の商船事業の持続的発展に貢献します。

1. 経営理念

当社では次の経営理念を掲げて、事業に注力しております。

「省エネガス船技術で世界のエネルギー安定供給に貢献する。」

① 徹底したお客様ニーズの追求と実現

お客様と真摯に向き合い、安心して長くつきあえる製品ときめ細かなサービスを提供し、社会に信頼される存在になる。

② 世界のエネルギー物流並びに環境課題の解決に貢献

実績に裏付けられた、世界一の省エネ船技術をガス船に適用し、エネルギー物流と環境という地球規模の課題解決に貢献する。

③ バリューチェーン改革で全ステークホルダーの満足を実現

バリューチェーン全体の変革と企業風土改革により、社員の物心両面での満足とあらゆるステークホルダーの幸福を実現する。

2. 会社の強み、特徴

長崎市の香焼(こうやぎ)工場に建造ドック(長さ990m・幅100m)とゴライアスクレーン3基(1200トン×1基, 600トン×2基)を保有しており、これらの設備能力を活かして、大型ブロック搭載による効率的な船舶の建造が可能です(図1)。

また、作業性の悪い船内作業を極力少なくするため、ブロック搭載前に地上での艀装拡大にも取り組んでいます。今後、工程上のボトルネックである艀装工事期間の更なる短縮を図り、事業規模の拡大に努めていきます。



図1 三菱重工船舶海洋(株) 香焼工場(長崎市)